★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★令和５年度★★

小坪小だより

5月号

横浜市立小坪小学校　　　校長　髙田　桂太郎
横浜市港南区港南台４－１１－１　電話　８３２－０６１７

★★

ここで一息。そしてじっくり、ゆっくり始めよう。

校長　　髙田　桂太郎

まちでは、ツツジの紅色やサツキの淡いピンクの花が美しく咲き、新緑も目にまぶしい季節となりました。地域の皆様、保護者の皆様には、日頃より子どもたちのために、安全の見守りやきめ細やかな健康管理など様々なことにご配慮をいただき、本当にありがとうございます。お陰様で新年度が始まってからこの一か月、子どもたちは安心して登下校し、ロケットスタートで学校生活を始めることができました。

新学期初日、２年生から６年生が参加した着任式･始業式では､私が職員を紹介する度に子どもたちから大きな拍手が上がりました。学級担任を紹介するときには見られる光景ですが、副校長をはじめ、学級担任以外の職員にも拍手が起こる着任式・始業式は初めてです。子どもたちは､みんな笑顔で、新しい１年への期待が高まっているようでした。

着任式・始業式の後、入学式が行われました。新１年生は緊張しながらも、入場や式に参加しているときの姿勢が美しく、とても立派でした。とくに素晴らしかったのは、来賓の方々から「おめでとうございます。」とお祝いの言葉をいただいたときに、子どもたちから「ありがとうございます。」とお礼の言葉が自然と出てきたことです。その可愛らしい声と一生懸命な態度に、会場の大人たちの顔が思わずほころんで、会場全体が温かい雰囲気に包まれました。

それから一か月。どの教室でも子どもたちが、一生懸命に学習に取り組んでいる姿が見られました。また､休み時間には、元気に校庭で遊んでいる子どもたちの姿が､大勢見られました。鬼ごっこ､どろけい､ドッジボールやバスケットボールなど、担任の先生も一緒になって遊んでいる様子は､とても微笑ましいものでした。

新しいクラス､新しい先生､新しい学習。どれもわくわくするものですが、同時に緊張や不安も同居しているのではないでしょうか｡私も､新しい職場で新しい人間関係をつくり、初めて経験する仕事に従事するとなれば、かなりストレスを感じると思います。だから、どの子もここで一息入れるのもよいと思います。

五月の初めは、連休もあるので､ゆったりとした気持ちでスタートし､ご家庭では、お子さんの話をたくさん聞いていただけたらと思います。頑張りすぎてへとへとになったことや、ちょっと出遅れたと思って不安になっている気持ちなど、打ち明けてくれる子もいるかもしれません。そんな時には､ひとしきり話を聞いてあげた後､「大変だったね、よく頑張ったよ。」と気持ちを受け止めてあげてください。きっと、子どもたちは安心して、心の充電ができることと思います。また､何かあれば学校へもお知らせください。私たちも一緒に子どもたちに寄り添い、支えていけたらと思っております。

５月は､宿泊学習や遠足など､新しい学習活動に入る学年もありますので､子どもたちが安心して､じっくり学習を進めていけるよう準備を進めてまいります。

今後とも､ご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。